

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成について日常業務とプランが混在していること	日々の変化の記録を基に、日常業務とプランと記載事項とに分け、プランを簡潔にする	介護計画の更新の近い入居者の方から順に日々の記録を改めて見直し、プランとする項目を抜粋し検討する	11ヶ月
2	35	実際の緊急時にも対応した避難訓練ができていないかどうかということ	消防関係者の方に施設内外の様子、実態を見ていただきアドバイスを頂く	消防団の方に施設内外の様子、実態を見ていただき避難経路の確認把握をお願いする	3ヶ月
3	4	運営推進会議のメンバーや内容が固定化している感があること	新たな参加者を募ったり、ホームの課題を相談する。岡山市や地域包括支援センターにも毎回出席して頂く	会議の内容に添って新たな参加者を依頼する。市関係者にも毎回案内状を出し出席を願う	12ヶ月
4	52～55	共用空間及び居室等の建物の老朽化、傷みなどの修繕が必要	入居者の方の動揺をさげ、体調にも留意し徐々に短期、複数回にて修繕を加えていきたい	修繕箇所の検討、把握を徐々に行い入居者の方にとって負担のなるべくかからない時期を検討し実施する	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。